

雪印がお奨めする

今後活用したい飼料作物 (8)

玉蜀黍 一代の雑種

(ハイブリッドコーン)

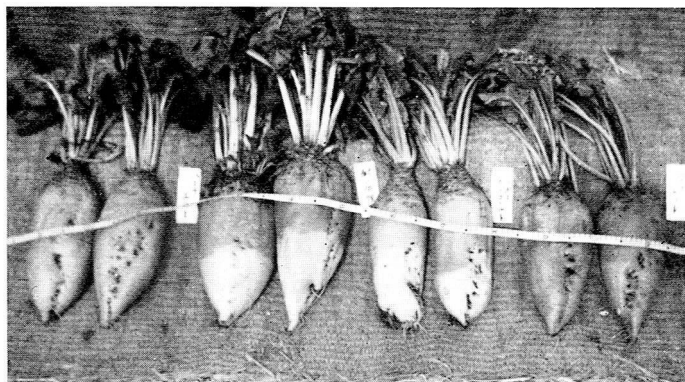
従来エンシレーシユ用としてエロー並びにホワイトデントコーンのみ利用しておりましたが最近蛋白質含量を増すため、苜蓿牧草のスイートクロバー、実の良くつくハイブリッドコーンが注目され間作に利用されるようになりました。写真下はデントコーンにスイートクロバーを間作した状況。写真上は四畦交互にハイブリッドコーンを間作したもので、やや草丈は低いが子実収量が多くエンシレーシユ蛋白質含量を増すために好ましいものです。

また非常に生育が早いので、二毛作として夏の始めに播種、秋までに穂付のニンシレーシユ材料を充分収穫することができ、一〇畝当り四、〇〇〇株以上の密播を行なえば、栄養価が高く、相当の収量のある飼料を確保することができるとは可能です。



家畜ビート (M. G. M / シュガーマンゴールド)

冬期間の貯蔵用家畜飼料として、是非、確保しなければならないのは、多汁で、ビタミンの豊富な家畜ビートであることは今更述べる必要もありません。ここに紹介する **M. G. M.** シュガーマンゴールドは共に病気に強く、多収で貯蔵性の高いもので、雪印がお奨めする優良品種であります。



M・G・M

家畜ビート栽培上、最大の難点は褐斑病の発生ですが、M・G・Mは弊社が数年前より耐病の野生型ビートとの交配により育成完成したもので、多少根色は分かれますが、肉質堅く、糖分含量の多い耐病多収の優良品種です。

シュガーマンゴールド

青首で、根は白色のやや長目の紡錘形をした品種で、M・G・Mと同様病気に強く、収量も多く、肉質緻密なので、貯蔵力もあり、その優秀なことが認められて、大いに利用されております。本年は種子も増産されましたので是非御試作下さい。

ハーフシュガー
レッド

シュガー
マンゴールド

耐病系
M・G・M

ハーフシュガー
エロー